

北海道の港湾整備予算確保のための

# 要 望 書

令和5年10月

北海道港湾協会

北海道港湾振興団体連合会

## はじめに

四方を海に囲まれた北海道においては、国内の物流の92%、海外との物流のほとんどを海上輸送に依存しており、港湾は極めて重要な社会資本です。特に、この世界情勢が不安定な状況では、食料安全保障上、農産品や水産品の一大供給基地である北海道の食料供給力を向上させるための港湾整備が必要となっています。

また、北海道沿岸でも気候変動等による、海面上昇や波高増大が観測されており、カーボンニュートラルの取り組みを強力に進める必要があります。北海道の港湾は、洋上風力発電やバイオマス発電等の再生可能エネルギー発電の拠点として、その推進に向けた港湾機能の強化が重要となっています。さらに、防波堤を利用したブルーカーボンによるCO<sub>2</sub>の貯留といった新たな取り組みも始まっています。

日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震等への対応も「待ったなし」の状況です。港湾や海岸における津波浸水対策とともに、災害発生後の緊急物資の受け入れを確保する耐震強化岸壁の整備や既存港湾施設の老朽化対策等、国土強靱化の取り組みが極めて重要です。

加えて、北海道では3年4ヶ月ぶりに国際クルーズ船の寄港が再開したところです。再び賑わいを取り戻し、コロナ禍前以上の寄港の実現のため、安心してクルーズを楽しめる環境づくりを進める必要があります。

北海道の基幹産業、物流、観光等の社会経済活動を支える各港湾の整備・機能強化が急務となっております。また、令和6年度からは、「我が国の豊かな暮らしを支える北海道 ～食料安全保障、観光立国、ゼロカーボン北海道」等を目標とした新たな北海道総合開発計画がスタートする予定です。

つきましては、令和6年度予算におきましては、全国の港湾整備予算はもとより北海道の港湾整備予算全体の増額について特段のご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 1. 地域の基幹産業の競争力強化

### 役割

- ・ 北海道の港湾には食料品等の各種製造業、自動車関連産業、エネルギー産業など地域の基幹産業が集積し、港湾を通じた原材料の調達と製品の出荷や港湾整備による民間投資の誘発等を通じて、雇用と経済を支え、国民生活の向上に寄与しています。
- ・ 「食」の一大供給基地である北海道の農水産物等は、フェリー等の船舶によって全国に輸送されています。トラックドライバーの2024年問題も踏まえ、産地に近い港湾の利用要請が増えています。

### 要望

- ・ 農水産品や鉱産品等のサプライチェーンの効率化や強靱化、公共埠頭の混雑緩和や物流効率化を進めるため、複合一貫輸送ターミナルや大水深岸壁の整備促進等、国際・国内物流の機能強化をお願い申し上げます。
- ・ 船舶の安全な入出港を確保するため、港内静穏度の向上に資する防波堤の延伸・改良や航路・泊地の浚渫等の整備促進をお願い申し上げます。

<対象港：苫小牧港、函館港、小樽港、十勝港、石狩湾新港、宗谷港、浦河港、白老港、瀬棚港、天塩港 等>

## 2. カーボンニュートラルの推進

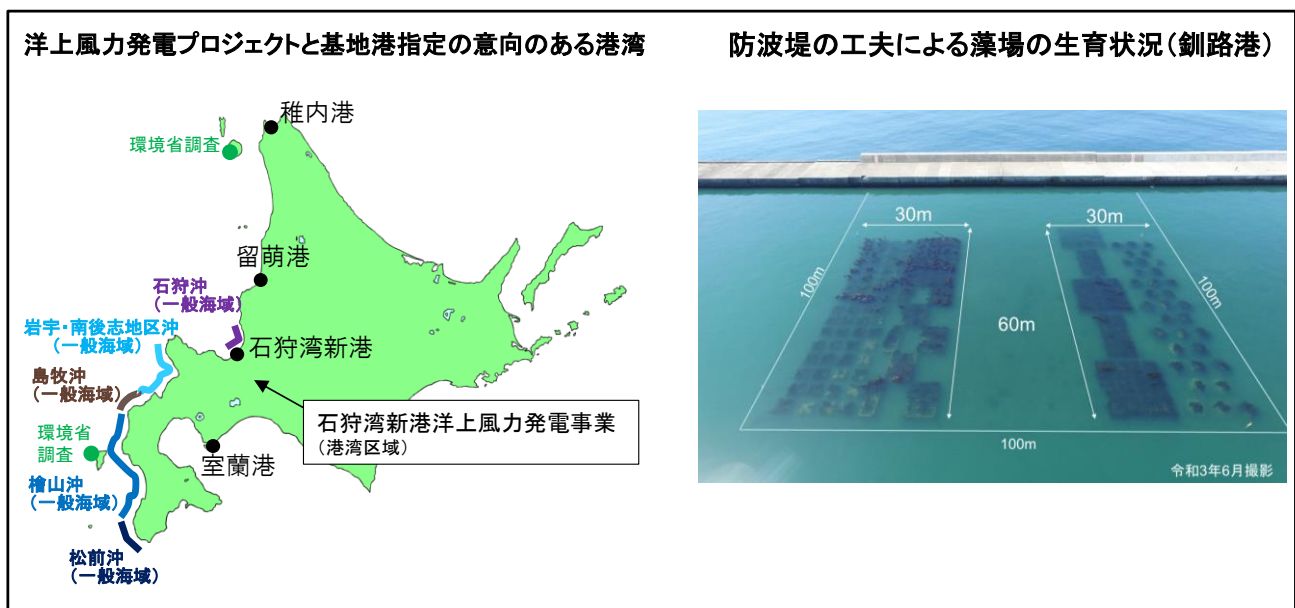
### 役割

- 北海道は風況や地域資源を利用した再生可能エネルギーや広大な藻場等の吸収源を最大限活用することにより、2050年までに「ゼロカーボン北海道」を目指すこととしており、その拠点となる港湾が大きな役割を担います。
- 特に、北海道の洋上風力発電の政府の導入目標は最大で全国の約3分の1を占める約1,500万kWと示され、洋上風力関連産業の新規立地等が進んでいます。令和5年5月には再エネ海域利用法に基づく促進区域の指定に向けた「有望な区域」として北海道の5区域が指定されたところであり、導入目標の実現に向けた港湾機能の強化が必要となります。
- また、釧路港島防波堤における海藻等による単位面積あたりのCO<sub>2</sub>貯留量は森林の2.4倍、さらに、えりも港では漁業者による雑海藻駆除によりコンブ等によるCO<sub>2</sub>貯留量が4.5倍の上昇と推計されており、新たな港湾の役割も期待されるところです。

### 要望

- 再生可能エネルギーの導入等に向け、洋上風力発電の基地港湾の指定とともに、大型船による輸送効率化を図るための航路・泊地の浚渫やブルーカーボン生態系の創出にも資する防波堤等の整備促進をお願い申し上げます。

<対象港：室蘭港、釧路港、稚内港、石狩湾新港 等>



### 3. 防災・減災、国土強靱化の推進

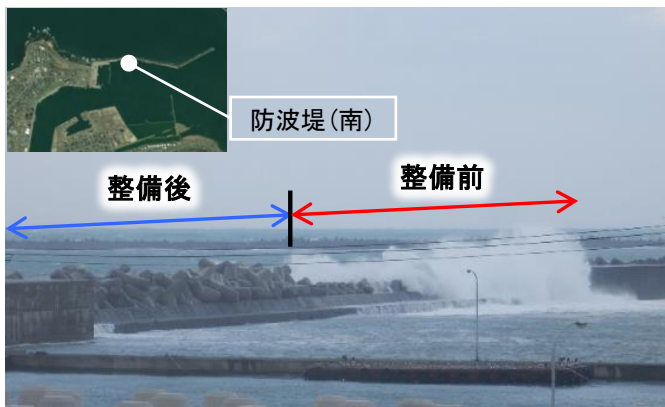
#### 役割

- ・ 多くの港湾で年最大波高が増加の傾向を示しており、気象変動による影響等から港湾や背後市街地に被害が生じております。
- ・ さらに、切迫する日本海溝・千島海溝沿いの海溝型地震等の大規模災害に備えるため、港湾や港湾海岸の防災・減災、国土強靱化が必要です。

#### 要望

- ・ 地震・津波や高潮・高波・暴風等に対して、人命の防護や資産被害の軽減を図る港湾施設及び港湾の海岸保全施設等の整備促進をお願い申し上げます。
- ・ 近年の気候変動による高潮・高波・暴風等の災害の頻発化及び激甚化等に備え、更なる国土強靱化を図るために、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に必要な予算の確保をお願い申し上げます。

<対象港：苫小牧港、留萌港、網走港、増毛港、樞法華港 等>



防波堤(南)の整備効果(留萌港)



南防波堤の整備効果(網走港)

## 4. 農水産物・食品の輸出促進

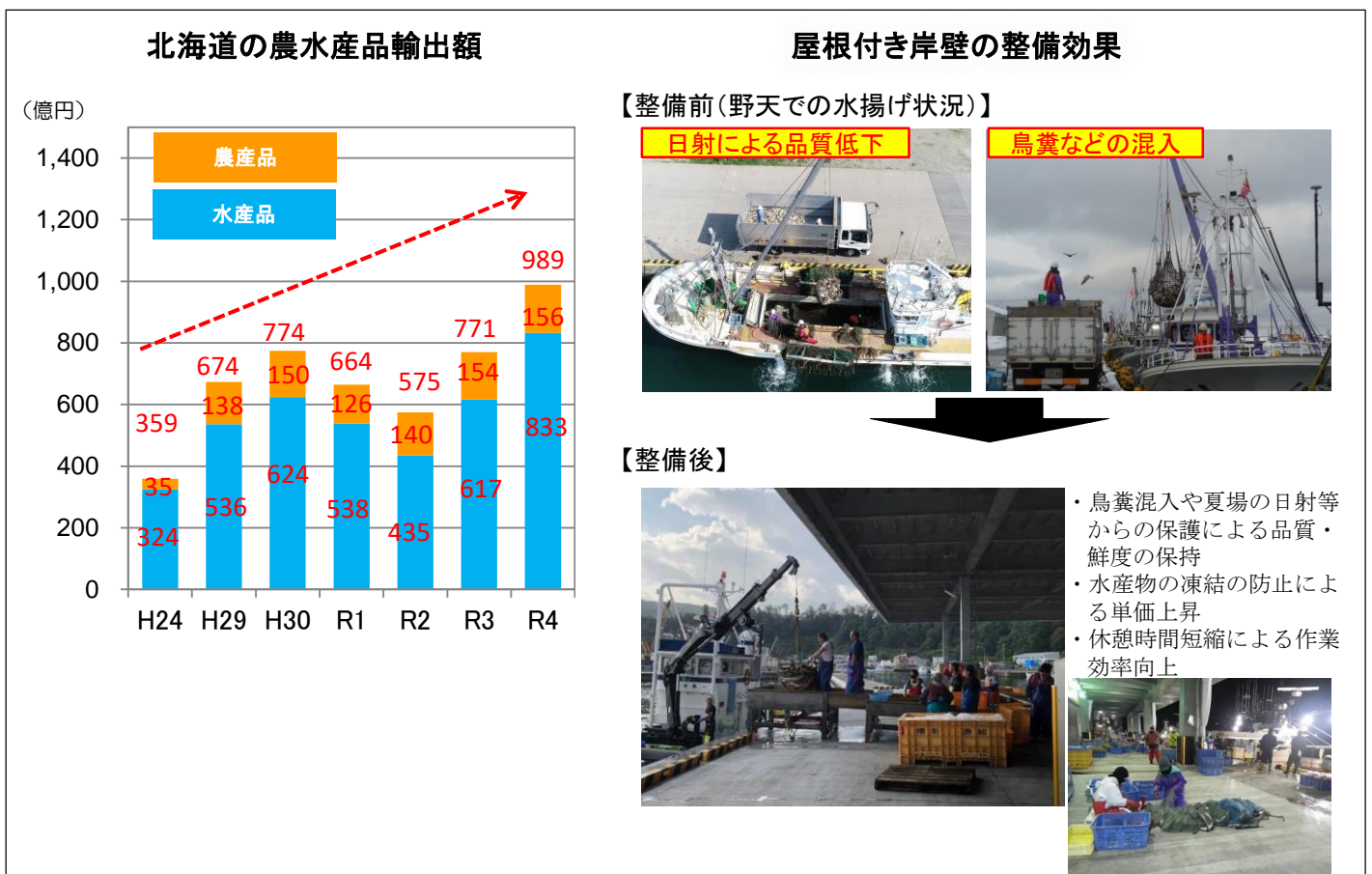
### 役割

- 令和4年の北海道の農水産物・食品の輸出額は989億円に達し、この10年間で約3倍に拡大しています。
- 一方、中国による日本産水産物の禁輸措置等の影響により、令和5年8月の北海道から中国への魚介類・同調製品の輸出額は前年同月比3割まで大きく落ち込み、今後、輸出国の拡大等に向けて、衛生管理の充実を図る必要があります。

### 要望

- 農水産物の輸出増加を図るため、水産物の品質・衛生管理機能の強化に資する屋根付き岸壁や臨港道路等の整備促進をお願い申し上げます。

<対象港：紋別港、根室港、枝幸港、森港>



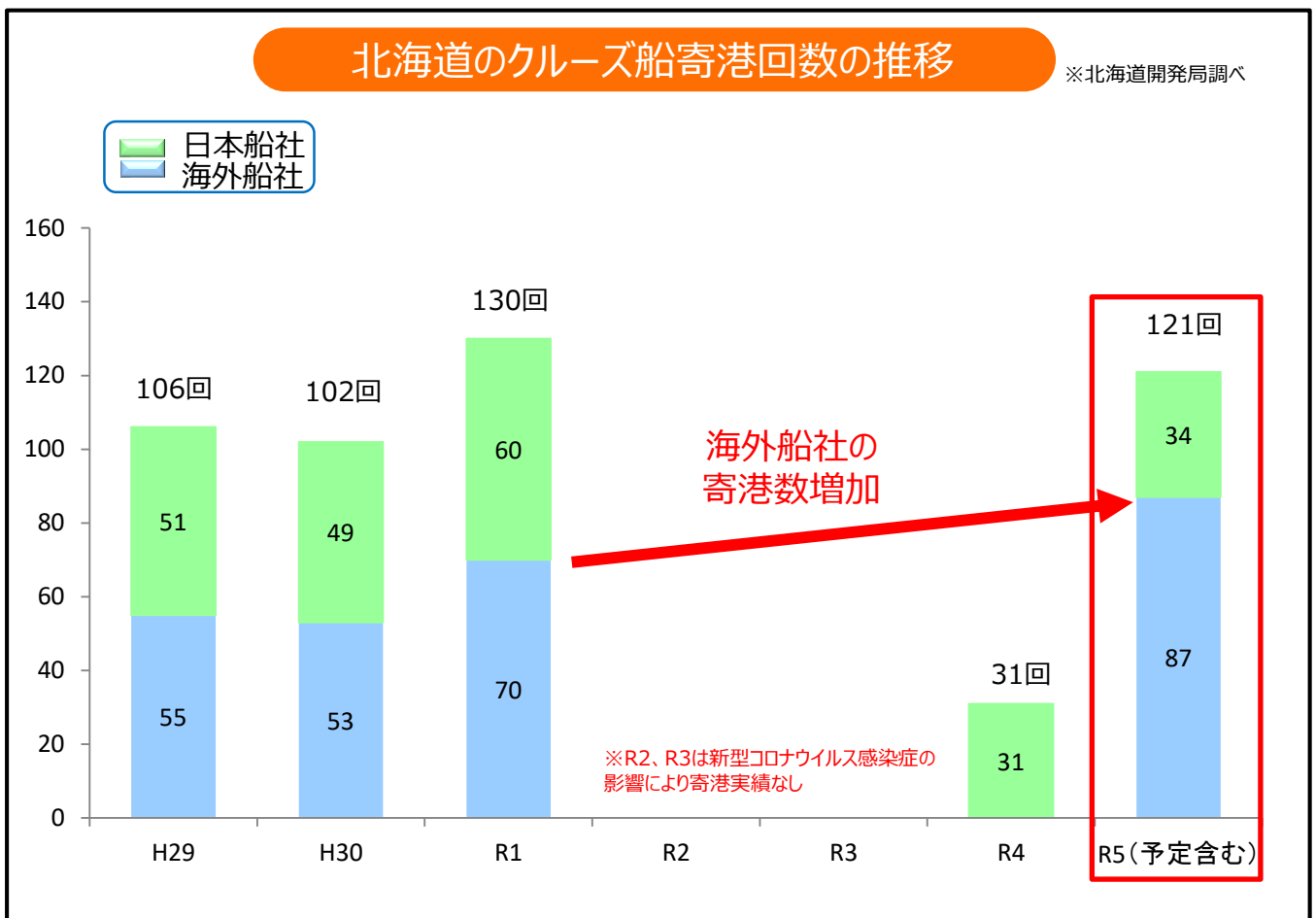
## 5. クルーズ観光の推進

### 役割

- ・これまで新型コロナウイルス感染症の影響により寄港のキャンセルが相次ぎましたが、令和5年3月から国際クルーズ船の寄港が再開し、令和5年は北海道における海外船社の寄港数が87回と過去最高となる見込みであり、北海道のクルーズ観光は、北海道経済の活性化に大きな役割を果たしています。
- ・民族共生象徴空間（ウポポイ）などの魅力的な道内各地の観光地への誘客促進はもちろんのこと、道産食材のクルーズ船への提供、内陸部も含めた広域に及ぶ寄港地観光等、新たな港湾の役割も期待されています。

### 要望

- ・既存ストックを活用した大型クルーズ船の受入環境の改善に必要な整備の促進とともに、寄港地観光資源の充実に向けた支援をお願い申し上げます。  
<対象港：室蘭港 等>





## 6. 有人国境離島の住民生活の安定・安全の確保

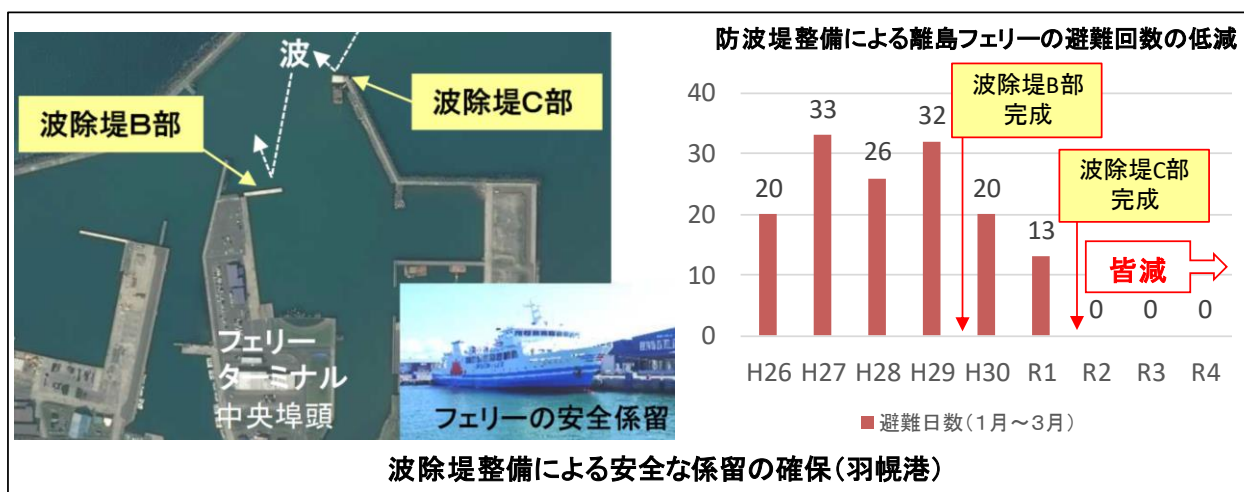
### 役割

- ・ 有人国境離島法に基づき、利尻・礼文、奥尻島は特定有人国境離島地域、天売・焼尻は有人国境離島地域に指定されております。こうした離島地域は、漁業、海洋調査や低潮線保全区域の監視等、領海の保全等に関する活動の拠点として重要な役割を果たしています。

### 要望

- ・ 離島における安定的な住民生活の維持とともに、人流・物流・産業の活発化を通じた地域活性化を図るため、離島の生命線であるフェリーの利用岸壁の静穏度対策や港湾施設の老朽化対策等の推進をお願い申し上げます。

<対象港：江差港、奥尻港、羽幌港、鴛泊港、杓形港、香深港>



## 7. 港湾施設の老朽化対策の推進

### 要望

- ・ 港湾が引き続き地域の産業や住民生活を支えるため、港湾施設の老朽化対策の推進をお願い申し上げます。

<対象港：釧路港、えりも港、岩内港 等>



## 8. 社会資本整備総合交付金（港湾、港湾海岸）等の予算の確保

### 要望

- ・ 港湾管理者が実施する大型岸壁と接続する主要なアクセス道路の改良・補修、港湾の防災機能強化や海岸保全施設などの整備促進に必要な社会資本整備総合交付金とともに、港湾及び海岸の集中的かつ計画的な老朽化対策に必要なメンテナンス事業の予算の確保をお願い申し上げます。

<対象港：苫小牧港、釧路港、紋別港海岸 等>

## 9. 現状の特例制度や組織体制の存続・強化

### 要望

- ・ 今後とも北海道の資源・特性を活かし、我が国が直面する国の課題の解決への貢献と地域の活力ある発展のため、北海道総合開発計画の策定と予算の一括計上とともに、北海道の港湾整備に関する特例制度等、現状の北海道港湾の整備体制の存続・堅持をお願い申し上げます。
- ・ さらに、北海道の港湾は基礎自治体が主に港湾管理者となっており、港湾を専門とする技術職員が確保できない状況です。港湾施設の点検や工事の安全対策等について、北海道開発局と連携して進めているところであり、北海道開発局の更なる人員確保等、体制の強化をお願い申し上げます。
- ・ また、北海道の港湾の背後圏が広大であることなどから、地方港湾についても地域の産業を支える重要な役割を果たしており、防災・減災、国土強靱化の推進や生産空間の維持・発展のため、地方港湾の予算の更なる増額をお願い申し上げます。

# 北海道港湾協会

特別顧問

衆議院議員 伊東良孝

## 国際拠点港湾・重要港湾

室蘭港湾管理者 (室蘭市長)	青山 剛 (副会長)
苫小牧港湾管理者 (苫小牧市長)	岩倉 博文
函館港湾管理者 (函館市長)	大泉 潤
小樽港湾管理者 (小樽市長)	迫 俊哉
釧路港湾管理者 (釧路市長)	蝦名 大也 (会長)
留萌港湾管理者 (留萌市長)	中西 俊司
稚内港湾管理者 (稚内市長)	工藤 広 (副会長)
十勝港湾管理者 (広尾町長)	村瀬 優 (副会長)
石狩湾新港港湾管理者 (北海道知事)	鈴木 直道
紋別港湾管理者 (紋別市長)	宮川 良一 (副会長)
網走港湾管理者 (網走市長)	水谷 洋一
根室港湾管理者 (根室市長)	石垣 雅敏

## 地方港湾

宗谷港湾管理者 (稚内市長)	工藤 広
枝幸港湾管理者 (枝幸町長)	村上 守継
霧多布港湾管理者 (浜中町長)	齊藤 清隆
えりも港湾管理者 (えりも町長)	大西 正紀
浦河港湾管理者 (浦河町長)	池田 拓
白老港湾管理者 (白老町長)	大塩 英男
森港湾管理者 (森町長)	岡嶋 康輔
樞法華港湾管理者 (函館市長)	大泉 潤
松前港湾管理者 (松前町長)	石山 英雄
江差港湾管理者 (江差町長)	照井 誉之介
奥尻港湾管理者 (奥尻町長)	新村 卓実
瀬棚港湾管理者 (せたな町長)	高橋 貞光
石狩港湾管理者 (石狩市長)	加藤 龍幸
岩内港湾管理者 (岩内町長)	木村 清彦
余市港湾管理者 (余市町長)	齊藤 啓輔
増毛港湾管理者 (増毛町長)	堀 雅志
羽幌・焼尻・天売港 港湾管理者(羽幌町長)	森 淳
天塩港湾管理者 (天塩町長)	吉田 忠
鷺泊港湾管理者 (利尻富士町長)	田村 祥三
杓形港湾管理者 (利尻町長)	上遠野 浩志
香深港湾管理者 (礼文町長)	小野 徹 (副会長)

令和5年10月18日

北海道港湾協会会長 蝦名 大也

## 北海道港湾振興団体連合会

会 長	釧路港湾振興会会長	栗 林 定 正	理 事	白老港湾振興会会長	大 頭 和 彦
副会長	苫小牧港湾振興会会長	宮 本 知 治	〃	松前港湾振興会会長	吉 田 直 樹
〃	函館港湾振興会会長	須 田 新 崇	〃	奥尻港湾振興会会長	海老原 孝
〃	十勝港湾振興会会長	堀 田 成 郎	〃	瀬棚港湾振興会会長	(欠)
〃	森港湾振興会会長	山 下 勉	〃	岩内港湾振興会会長	吉 本 正 則
理 事	室蘭港湾振興会会長	栗 林 和 徳	〃	余市港湾振興会会長	篠 谷 誠
〃	小樽港湾振興会会長	山 田 藤 夫	〃	増毛港湾振興会会長	山 郷 佳 克
〃	留萌港湾振興会会長	梅 田 繁 樹	〃	羽幌町港湾振興会会長	(欠)
〃	稚内港湾振興会会長	藤 田 幸 洋	〃	天塩港湾振興会会長	(欠)
〃	石狩湾新港振興会会長	田 岡 克 介	〃	利尻富士町港湾振興会会長	白 取 記 夫
〃	紋別港振興協議会会長	飯 田 弘 明	〃	利尻町港湾振興会会長	藤 井 信 幸
〃	網走港振興協議会会長	北 村 讓 二	〃	礼文町港湾振興会会長	中 村 栄 宏
〃	根室港振興協議会会長	大 坂 鉄 夫	〃	北海道港湾空港建設協会会長	藤 田 幸 洋
〃	枝幸港湾振興会会長	桜 庭 研 兒	〃	みなと会会長	栗 田 悟
〃	霧多布港湾振興会会長	山 崎 貞 夫	〃	北海道ポートエンジニアリング 協会会長	川 合 紀 章
〃	えりも港湾振興会会長	築 山 優	〃	(一社)寒地港湾空港技術研究 センター理事長	眞 田 仁
〃	浦河港湾振興会会長	奥 田 宗 一 郎	〃	(一財)港湾空港総合技術 センター北海道支部長	中 島 靖

令和5年10月18日

北海道港湾振興団体連合会会長 栗 林 定 正